

# 魔法のフライパン

現在、注文から商品の入手まで4年待ちという「魔法のフライパン」。メディアに取り上げられる機会も多く、注目度は高まるばかりだ。この大人気のフライパンを開発した

錦見鑄造株式会社の社長、錦見泰郎さんを訪ねた。

下請けからの脱却  
自社独自商品の開発へ

本曽岬町栄地区。中小の工場が建ち並ぶ一角に錦見鑄造はある。敷地奥の工場では職人たちが並び、フライパンを研磨していた。キュルキュル、ジージャー、ウインウインといった音が重なり響き、構内には鉄を溶かした匂いが漂う。「魔法のフライパン」が生まれる場所なのだと思うと、床に落ちた鉄粉も魔法の粉めいて見える。

社長である錦見泰郎さんに対面し、早速質問を投げかけようとする。と、「まずこれを読んでください。ここに全部書かれてありますので」と初手からはぐらかされた。最近取材を受けた雑誌らしく、魔法のフライパンの開発秘話などがまとめられてい

るという。

人当たりの良さそうな笑顔。しかし、周囲の反対を押し切り、10年もの歳月をかけ、たつたひとりで魔法のフライパンを生み出した人物なのだから、侮れない。今は丸くなったそうだが、かつては血気にはやり、取引先と喧嘩して出入り禁止になったことも。

そんな錦見さんは1960年に生まれた。奇しくも錦見鑄造の創業年に当たる。幼い頃、家業である鋳物の仕事は好きで

なかったという

が、大学進学に3年続けて失敗し、仕方なく錦見鑄造に入社した。当時はバブル景気もあつて、



錦見鑄造株式会社  
代表取締役

錦見 泰郎さん

2000年に創業者である父、春夫さんから事業を引き継ぎ、代表取締役就任。翌年、魔法のフライパンが完成し、多くのメディアで紹介され、大ヒット商品になる。レシピブログの公開など、情報発信やサポートもきめ細やかで、主婦の心をつかんだ

収益は順調に伸びていた。その後、バブルが崩壊。仕事が激減したばかりか、会社存続のさらなる危機に直面する。

売上げの6割を占める取引先から、3割の値下げを勧告されたのだ。それでは経営が行き詰まってしまう。交渉を試みるも「代わりはいくらでもいる」との返答。錦見さんの選択は、下請けからの脱却、自社商品の開発だった。

鉄鋳物の常識を覆す  
唯一無二の商品づくり

手渡された雑誌を読み終えたと見るや、錦見さんがテーブルに魔法のフライパンを並べていく。「魔法」の由縁である厚さ1・5ミリの断面

がよくわかるよう、カットしたものも用意されていた。中に1点、やや武骨なフライパンがある。

「開発に着手して3年後にできた、厚さ2ミリのプロトタイプです」。錦見さんはつてを頼つて、このフライパンを高級ホテルのシェフに使っ

てもらったそうだ。評価は上々。ほかのシェフにも使ってもらうと、同様に高い評価を得る。一流のプロたちからの絶賛が支えになり、開発を進める原動力にもなったと話す。

それから7年を経て、ついに代わりのない、唯一無二の、厚さ1・5

飽くなき挑戦心と  
先を見据える慎重さ

「薄くするために試行錯誤した結果が、料理の出来に影響するとは当初、考えも及びませんでした」と微笑むが、狙った結果のようにも思える。

錦見さんは魔法のフライパン開発について、「イノベーション」という言葉を使った。新機軸や革新と訳され、従来の仕組みやモノを改革して、新たな価値を生み出し、社会に大きな変化をもたらす活動を指す、広義な概念である。

会社が培ってきた精密鑄造の技術に、鋳物業界の常識を覆した厚さ1・5ミリの技術革新、さらに料理をおいしくするという価値をも創造した。だれも真似しないようなことに、挑戦し続けてきたからこそその発明(魔法)ともいえる。

2001年に誕生した「魔法のフライパン」は、鉄鋳物特有の熱効率の良さと、女性でも片手で扱える軽さが特徴。サイズは24センチ、26センチ、28センチの3種類で、電磁調理器(IH)でも使用できる

DETAIL



型を割って取り出した段階では、表面に砂目(凹凸)がある。この後、磨きかける作業に移る

DETAIL



鉄鋳物では驚異的な薄さの1.5ミリを実現

プロトタイプ。プロの料理人は絶賛したが、厚さ2ミリのフライパンは1.2キロあり、一般の主婦にはやや重いので、さらに薄くするため開発を続けた

薄くするために試行錯誤した結果が、料理のおいしさにつながりました



上) 1500度にもなる溶けた鉄を、砂型に流し込む鑄込み作業 下2枚) 研磨の様子。手作業で滑らかにしていく。磨き終わると錆肌は銀色になり、最後に黒色の塗料を吹き付け、オープンで焼き付ければ、魔法のフライパンの誕生

INFORMATION



錦見鑄造株式会社

桑名郡  
木曾岬町大字栄262

☎0567-68-2812

<http://www.nisikimi.co.jp/>